

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	英語コミュニケーション III					学期	曜日	校時
英語名	English Communication III							
担当 教員名	藤内 則光	単位数	1単位	必修 選択	必修	前期	木曜日	1校時
授業のねらい・内容・方法								
この授業では、伝達手段としての英語の基本的な技能と、特に読解能力と聴取能力の相関関係を解説した後、読解と聴解の能力を総合的に発達させる訓練を行う。最終的には、「読んで分かる英語」から「聞いて分かる英語」へと、受講生の英語力を向上させることを目的とする。								
テキスト、教材等								
主教材：What's on Japan（金星堂） 副教材：Culture Listening USA（成美堂）								
対象学生	成績評価の方法				教員研究室			
2P18	出席点、平常点を加味して定期試験にて評価する							
授業計画								
<p>毎時間副教材を1課行い、提出することで出席確認とする。主教材は2回の授業で1課が終了する程度の進度の予定。教材は、学生の興味に応じて、扱う範囲を適宜変更する。 授業は学生の習熟度、熟達度を判断し、進度を変更する可能性がある。以下の日程は、凡その目安となる。</p> <p>第1回 教科書販売・オリエンテーション 第2回 副教材1課・主教材1課 第3回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第4回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第5回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第6回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第7回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第8回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第9回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第10回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第11回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第12回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第13回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第14回 副教材1課・主教材続き・新章へ 第15回 定期試験</p> <p>上記の授業目標を達成する為、受講生は適切な予習と定期的な出席、授業参加が必要となる。受講生は発音記号が記載された英和辞書を持って授業に臨むこと。 この授業は英語の訓練を行う授業なので、受講生各自の主體的な参加を要請する。主教材は、録音テープ教材とビデオ教材を併用するが、各章どちらかの、もしくは両方の音声を用いて後追い音読訓練を実施する。自宅での音読練習もまた重要であるので、予習に必ず音読を含めること。 特に再履修希望の学生は、初回のオリエンテーションのときに出席していないと、重大な不利益がある可能性がある。</p>								